

# 釧路湿原を使った 学習を支援します！



環境省は2005年から釧路湿原の自然再生に取り組んでおり、その一環として、「湿原学習のための学校支援ワーキンググループ」(事務局 環境省)にて、釧路湿原や流域の環境を使った学習の支援を行っています。



1

情報や学習資料を提供します。



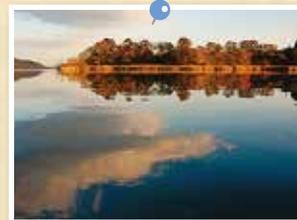
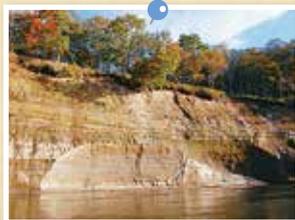
2

フィールドと先生をつなげます。



3

湿原を使った授業づくりをお手伝いします。



釧路湿原国立公園を使った学習に関するご相談に広くお応えしています。

釧路湿原と関連を持たせた学習であれば、

川や森などの身近な環境を使った学習についても支援の対象としています。

また、先生向けの研修会やフィールドワークなども実施していますので、

お気軽にお問い合わせください。

## ワーキンググループ構成員

北海道教育庁釧路教育局、釧路市教育委員会、釧路町教育委員会、標茶町教育委員会、弟子屈町教育委員会、鶴居村教育委員会、釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会委員長、北海道教育大学釧路校、学校教員

## 湿原学習のための学校支援ワーキンググループ事務局

環境省 釧路自然環境事務所

釧路湿原自然保護官事務所

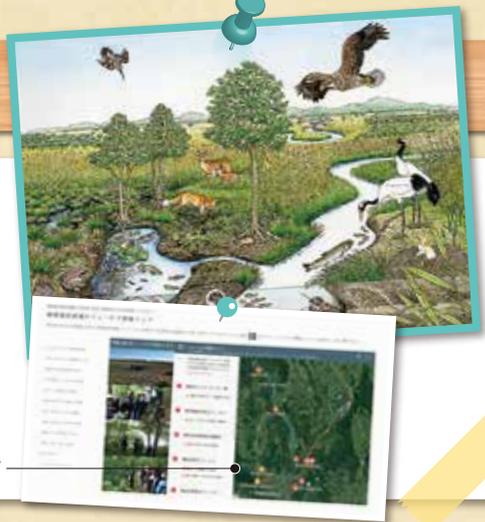
【電話】0154-56-2345 (月～金 8:30～17:15)

1

## 情報や学習資料を提供します。

WEBサイト(kushiro-ee.jp)には、釧路湿原に流れ込む河川の写真や動画、湿原の食物連鎖のイラストや動植物の写真、研究発表ボードの作り方と活用例、フィールド学習に使える情報マップなど、教科単元や総合的な学習の時間、遠足、社会見学などでの活用を想定した情報や資料を掲載しています。お問い合わせに応じて、大判印刷した食物連鎖のイラスト画、フィールド学習に関する映像資料、各種情報などをお送りすることも可能です。

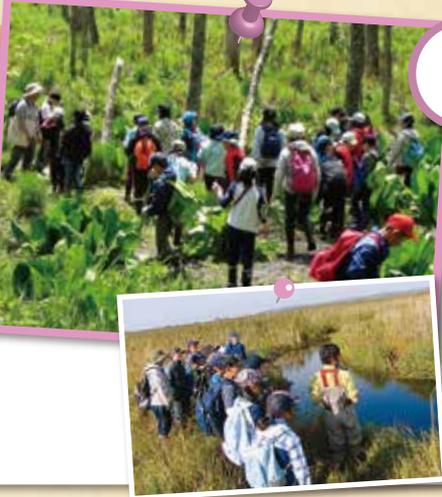
フィールド情報マップ



2

## フィールドと先生をつなげます。

学習に使えるフィールドをご紹介します。フィールドの事前案内や、学習日に環境省のレンジャーや補佐スタッフが同行してレクチャーをする事も可能です。また、教員研修講座として、釧路湿原でのフィールドワークや、地域で暮らしている人の声を聞くなど、湿原の魅力や課題を感じてもらう取組みも行っており、研究部会等との協同実施も可能です。WEBサイトにフィールド学習の支援事例や、これまでの研修講座の記録等を掲載しています。



3

## 湿原を使った授業づくりをお手伝いします。

年間を通して、様々な場面で湿原を絡めた授業づくりのご相談をお受けし、フィールド学習の企画支援、研究発表ボードの提供、学習発表会での児童への助言などを行っています。出前授業の講師として環境省のレンジャーが学校にうかがい、レクチャーなどを行うことも可能です。

これまで連携した学校例

中央小学校5年生、別保小学校5年生、富原小学校4年生、  
標茶小学校5年生、釧路湖陵高等学校理数科1年生



### 湿原学習のための学校支援ワーキンググループについて

釧路湿原への関心の喚起、理解の促進、保全に向けた意欲の増進を目的として、釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会の元に設置され、環境省釧路自然環境事務所を事務局として、以下の取組みを行っています。

#### 先生が釧路湿原を知り、体感する場づくり

教育委員会や研究部会等と連携したフィールドワークの実施・支援

#### 子どもたちの学習と釧路湿原をつなぐ様々な支援

湿原を使った授業づくりに関わる情報提供、レクチャー、コーディネート等



授業支援に関するお問い合わせ

再生普及行動計画オフィス [電話]0154-56-4646(月～金8:30～17:15)  
E-mail:wanda@heco-spc.or.jp